様式コード
3 2 7 3
届書コード
2 7 3

船員保険
厚生年金保険　産前産後休業取得者申出書

所長	副所長	課長	担当者

◎記入方法については裏面をご参照ください。
◎「※」印欄は記入しないでください。

①船舶所有者整理記号	②被保険者整理番号	③個人番号（または基礎年金番号）	⑦被保険者の氏名	④被保険者の生年月日
			(ﾌﾘｶﾞﾅ) (氏)　(名)	昭和 5 平成 7 令和 9　年　月　日

⑤出産予定年月日	㋑ 産前産後休業期間	⑦産前産後休業開始年月日	⑧産前産後休業終了予定年月日	
令和 9　年　月　日	令和　年　月　日から 令和　年　月　日まで	令和 9　※　年　月　日	令和 9　※　年　月　日	送信

㋐出産年月日	備考
令和　年　月　日	

令和　年　月　日提出

受付日付印

届書記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。

船舶所有者〒　－

住所

氏名

電話番号（　）　－

社会保険労務士記載欄

氏名等

【記入方法】

１．③は、本人確認を行ったうえで、個人番号を記入してください。基礎年金番号を記入する場合は、基礎年金番号通知書等に記載されている10桁の番号を左詰めで記入してください。

２．④の年号は、該当する文字を○印で囲んでください。
生年月日は、たとえば昭和61年11月7日の場合は、

	年		月		日	
(昭和 5) 平成 7 令和 9	6	1	1	1	0	7

のように記入してください。

３．⑤は、出産予定年月日を記入してください。（※出産後に提出する場合にも記入をお願いします。）
たとえば令和4年1月1日出産予定の場合は、

	年		月		日	
令和 9	0	4	0	1	0	1

のように記入してください。

４．㋑は、産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日を記入してください。

５．㋒は、出産年月日を記入してください。（※出産後に提出する場合に記入をお願いします。）
たとえば令和4年1月1日出産の場合は、

	年		月		日	
令和	0	4	0	1	0	1

のように記入してください。

６．本申出に係る子以外の子の養育期間の標準報酬月額の特例措置（厚生年金保険法第26条）を受けている方については、本申出に係る産前産後休業の開始により当該特例措置を終了しますので、「厚生年金保険（船員）　養育期間標準報酬月額特例終了届」の提出は不要です。ただし、本申出に係る産前産後休業開始の前に養育しなくなったことにより特例措置を終了する場合は、別途「厚生年金保険（船員）　養育期間標準報酬月額特例終了届」を提出する必要がありますので、ご注意ください。

（参考）
保険料を徴収しない期間は、産前産後休業開始年月日の属する月から産前産後休業終了予定年月日の翌日の属する月の前月までとなります。